

道写協

北海道写真協会

事務局 ■札幌市中央区大通西3丁目6道新文化事業社内
011-210-5735(直通) 011-207-3939(FAX)
<http://www.doshakyo.org/>

第139号

写真道展大賞に水谷晃さん「風紋のタイミング」 第66回写真道展審査会報告

■応募の状況

第66回写真道展の審査会が3月2日、3日の両日、北海道新聞社会議室で行われました。当日は天候も穏やかで予定のメンバーが集結し審査も円滑に終了致しました。写真道展応募点数は第一部1,991点、第二部1,298点、第三部1,848点の合計5,137点で前回よりも37点減少しましたが、応募者は404名で2名増加となりました。第66回展から各部の応募を10点以内と制限したため、かなりの応募点数の減少を見込んでいましたが、最小限の減数で一安心しております。

今回から新設された第四部「学生の部」は、53校から応募があり、応募数844点と前回の学生写真道展より200点の減少で、応募者数も395名で20名減少しております。審査は加賀谷重雄審査委員長を含め25名体制の多数審査で、応募総数5,981点を二日目の午前中に、第一次審査で第一部1,012点、第二部664点、第三部791点、第四部452点に絞りました。午後から第二次審査を行い、第四部については第三次審査から第六次最終審査まで行い入賞・入選を決定しました。最優秀賞は加賀谷審査委員長の選考で小



審査会ミーティング風景

林実知さん(釧路江南高校)の「時節」に決定しました。

引き続き会友奨励賞・会友準奨励賞の選考に入り、選考対象作品52点を武藤省吾会長代行が奨励賞選考委員長を務め、他4名の選考委員により審査が行われました。会友奨励賞は田澤康史さん(奈井江支部)の「過密な主役たち」に決定し、会友準奨励賞は千葉逸子さん(道北支部)の「バトル」と山本隆晟さん(札

幌支部)の「フォトブレイク」の2作品が選考されました。以上で二日目の審査は終了しました。



審査風景

■審査は整然と厳正に進行

二日目午前中は第三次、第四次審査と進み、入選以上の第一部1200点、第二部52点、第三部98点の合計2700点が選考されました。午後の第五次審査では第一部12点、第二部6点、第三部8点、合計26点の入賞候補作品が決定しました。第六次審査では加賀谷審査委員長が各部席の中から第三部(ネイチャーフォト)水谷晃さん(中標津支部)の「風紋のタイミング」を第66回写真道展大賞に選ばれました。

二日間の過密な審査スケジュールにも関わらず、審査委員長を始め審査員の皆様、進行委員、並びに事務局の方々のご協力により無事審査を終える事ができました事に感謝申し上げます。審査会報告とさせていただきます。

最後に、皆様の来期第67回写真道展に向けた作品作りと、多数の応募を心よりお待ちしております。

写真道展実行委員長 瀧野 邦保(記)

北海道写真協会 入会のご案内

本道在住のカメラ愛好家の親睦と技術の育成をはかるための道写協です。広く全道の写真愛好者の入会をお待ちしています。

入会ご希望の場合は、最寄の支部へ「入会申込書」と入会金・本部会費・支部会費(各支部で異なりますのでお問い合わせください)を添えてお申し込みになれば会員の資格を得ることができます。



〈支部所在地〉 札幌・函館・旭川・釧路・小樽・余市・室蘭・帯広・北見・根室・夕張・美唄・滝川・深川・芦別・岩見沢・恵庭・栗山・オホーツク(湧別)・留萌・中標津・苫小牧・浦河・上川・道北(下川・名寄)・浜益・平取・奈井江・三笠・紋別・留萌潮

●入会金 1,500 円／本部会費 2,000 円 ●事務局 (道新文化事業社内) TEL011-210-5735 FAX011-207-3939
ホームページ <http://www.doshakyo.org/>

驚きと喜びと！——第66回写真道展



写真道展大賞
中標津支部
水谷 晃

摩周湖へは車で約10分、冬は機材を担いで雪道を歩きます。「日々摩周」と言われている私ですが、光の動き、風や波による煌めく紋様、小さな中島「カムイッシュ」の影との組み合わせ等々ドラマチックなさまざまな情景はいつも心を奪われます。今回の作品も神が描いた絵図というしかない「風紋のタイミング」です。

第66回写真道展大賞「風紋のタイミング」カラー



今年も結氷した水模様は、標高650mの第三展望台からは鳥瞰図のようで、湖面を照らす陽光と流れる霧で刻々と変容する光

景を人生二度の出会いのようにシャッターを押ししました。

15年余りフィルム一途で、自然の姿、時の移ろいを静かに撮っている気がします。出来上がりを見ると自然の摩周が、不思議な写真にもなります。

まだまだ幻想的光景を鳥の目になってフィルムに残したいと摩周へ通っています。



会友奨励賞
奈井江支部
田澤 康 史

平成27年に準奨励賞を頂き、再度、奨励賞に挑戦していました。

従来の星風景から人物に変えて、今回念願の奨励賞を受賞出来ました。指導をして頂いた諸先輩や仲間へ感謝です。

モデル撮影会、祭りと撮っても作品にならない日々。以前に考えていた、義士祭のカットを利用することにしました。

顔出しパネルに一人は当たり前、三人では足りず多数を嵌め込む事を考え、「過密な主役たち」と決めてからは、パソコンでの作業が進みます。顔と顔が離れているのは移動し、



会友奨励賞
「過密な主役たち」カラー

変形していた顔出しパネルを修正して思っているイメージに近づけました。

男性よりも感性豊かな女性に見てもらおうと評判が良いのに気を良くしました。今後も自分流の作品を目指し、楽しんで撮りまわります。



3部門入選入賞
岩見沢支部
鈴木 佳 夫

写真の魔力と奥深さに魅了され

三部門での入選入賞との連絡をいただき大変うれしく思っています。私の写真生活は、退職を記念にデジタル一眼レフカメラを購入して始まりました。そして今日までに多くの写真仲間との出会いがあり、初心者私を根気強く丁寧に指導してくださった方々との出会いが大きな支えとなり、本当に楽しい時間を過ごすことが出来ています。

今の私にとって、岩見沢支部の月例会は楽しくもあり、良きライバルとの切磋琢磨の貴

重な機会でもありません。

自分の写真力の向上を目指し、さまざまな機会を捉えているいろいろな写真を撮ってきましたが、写真の魔力と奥深さに魅了され、ますますのめり込んでいます。

受賞を機に、写真始めたころの初心を大切に、美しいことに感動した気持を素直に表現できるように研鑽邁進してゆきます。



会友申請します
札幌支部
澤田 一 夫

「郵便きてたよー」と娘に手渡されたのは写真道展と黒く大きく印刷された角封筒でした。早速開封し中を確認すると、「やったー今年も入選だー」と思わず声をあげてしまいました。

再就職後の趣味として始めた写真です。写真教室の先生の勧めで写真道展に挑戦してから16年、初回は見事落選でしたが二度目の挑戦から15回連続で入選することができました。

昨年まで仕事をしていたといえば言いわけでしょうが、上手な人たちは上位入賞を果し先にごんごん進んでいきました。それを横目で見ながら、何度もうけそうになりましたが、今は辞めなくてよかったとつくづく思っています。これで年数・点数などがクリアできそうなので会友に申請したいと思っています。

支部探訪—室蘭

支部長 佐々木 昇

■支部会員増加傾向に

室蘭支部は現在会員数30人(うち女性5名)ですが、昭和35年には48名からなる室蘭支部名簿が残されており、それ以前に組織化されていたようです。

最近は一時的会員減少傾向から徐々にではありますが、ようやく増加へと転じてきてきたのかな?と思える状態になってきました。

その原因を考える時、会員の普段の地道な技術向上努力と、その結果として報告手段の確保が大きいと思います。

■例会の魅力とは

例会は奇数月の年6回、胆振地方男女平等参画センターの会議室に一人3点以内を持



例会風景 講師は本部 山下 智審査会員

ち寄り、写真道展審査会員(室蘭2名と札幌からの2名)にお願いして有意義な講評審査会を行っています。

とりわけ3月例会は、写真を見る眼を養う機会として互選方式で実施しています。

例会の一席1点、二席2点、三席3点と入選10点をそれぞれ点数付けし、年間獲得点数で表彰を行なっています。

会員にとって嬉しいのは、北海道新聞の地方版に、毎月例会の優秀作品が掲載されることでしょうか。励みになります。

■会報は大切な情報共有の基盤

室蘭支部会報は偶数月に写真入りで発行しています。昭和52年に第二号が発行されて以来今月には241号を数えることになりました。

この間の事務方の苦労は並大抵のことではなかったと思います。



全室蘭写真展入選作品展示場

■管内注目の全室蘭写真展

全室蘭写真展はミニ写真道展として昭和48年にスタート、途中諸事情で中止せざるをえない年もありましたが今年度は44回目を迎えました。

道新室蘭支社の共催をはじめ室蘭市、室蘭観光協会の後援をいただきながら写真道展直後に開催するのですが、応募者数も今や西胆振管内最大となり、会員以外の写真愛好者からも大いに注目される公募展となっています。

■若手会員の躍進に目を見張る

例会は基本的に見学自由に行っています。会員の周りに、写真に興味を示している人がいたら、見学をすすめてもらっています。

指導を頂いている先生方の、適切な作品



佐々木支部長作品「室蘭港の蓮の葉氷」カラー

の解説に納得の表情で聞き入る会員と、例会の雰囲気的魅力を感じてくれたら、入会者は確実に生まれると信じています。

この数年で入会した若い会員の技術的な躍進には、目を見張るものがあり、将来的に十分期待が高まっているところです。

■室蘭を新たな観点で

道展巡回展も毎年の恒例行事となりました。室蘭支部会員の入選も相当に多くなりました。道展に限らず、全室蘭写真展、室蘭写真団体連合会合同展、港まつり写真コンテストなど、写真作品の発表の機会は数多くあります。

近年工場夜景がピックアップされた室蘭ですが、室蘭の良さは工場群に人々の営みと自然が一体となっているところでもあります。室蘭支部会員には新たな室蘭の魅力、新たな観点を是非作品にしてもらいたいと願っています。

第66回写真道展作品集

写真道展作品集は近年、販売の低迷等で欠損が続いており、改善策について検討を進めてきました。

第66回写真道展作品集は、改訂・改装によって制作費の低廉化を図り、販売価格を値下げします。

会員の皆様には引き続きご購入いただきませうようお願いいたします。(作品集編集委員会)

販売価格 3,000円

▼写真展開催の方お知らせください

会報発行時期と日程が合えばPR出来ませう。編集担当/山本:(011)38666322

支部例会成績

札幌 支部長 山本隆晟

- ▽12月例会(21日) 森 哲(審査員選考)
- ①渡辺勝②府中紀③梅澤勇④飯高光紀⑤二戸健吾⑥掛村一憲⑦難波江⑧朝日均⑨大野信子⑩米澤三千代
- ▽1月例会(18日)山本純(特別講師選考)
- ①林繁造②安田敏彦③小賀野京子④松本雅彦⑤見野則幸⑥朝日美幸⑦古川敬子⑧原禎子⑨坂本千恵子⑩渡辺勝
- ▽3月例会(8日) 野勢英樹道新写真次長選考)
- ①安田敏彦②林繁造③木全正樹④見野則幸⑤藤田昌宏⑥山形典夫⑦難波江⑧朝日均⑨米澤三千代⑩坂本千恵子

釧路 支部長 石川隆

- ▽9月例会13日 工藤一男(審査員選考)
- ①長尾芳文②林田定昭③橋本憲一④蝦名昇⑤北野宏幸⑥山口良雄
- ▽1月例会(8日) 高橋和幸(審査員選考)
- ①橋本憲一②富田智春③松坂正彦④鈴木啓司⑤北構善一郎⑥林田定昭



1月例会 1位 「ほほえみ」カラー 橋本憲一 (10日) 片村洋市審査員選考

- ▽3月例会(14日) 佐藤武治(審査員選考)
- ①松本紀幸②蝦名昇③鈴木啓司④林田定昭⑤浅海信一⑥橋本憲一

栗山 支部長 黒田幸則

- ▽1月例会(25日) 山岸幸雄(審査員選考)
- ①黒田幸則②中島武士③斎藤優子(入選) 黒田幸則・中島武士・斎藤優子

室蘭 支部長 佐々木昇

- ▽11月例会(26日) 中西勉(審査員選考)
- ①佐藤俊晴②太田秀樹・成田正利③加藤みちよ・成田正利・田村謙次(入選) 鳥海政史・浦野進・大坪恵子・今井富夫・齋藤ますみ
- ▽1月例会(23日) 浪岡和雄(審査員選考)
- ①田村謙次②大坪恵子・齋藤ますみ③田村謙次・鳥海政史・浦野進(入選) 太田秀樹・加藤みちよ・栃元幸一・吉井良平

小樽 支部長 川原静雄

- ▽2月例会(6日) 瀧野邦保(審査員選考)
- ①嵯峨秋雄「危険な作業」②⑤根本辰男③松居秀昭



第1位 「危険な作業」カラー 嵯峨秋雄

留萌 支部長 崎出恒夫

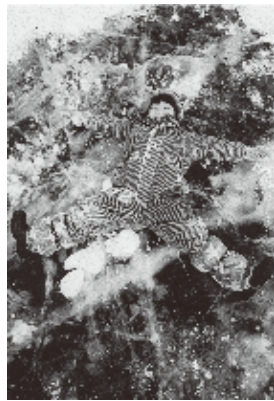
- ▽12月例会(9日) 審査互選
- ①④畑忠幸②澤岡政江③④川上正己
- ▽1月例会(20日) 審査互選
- ①澤岡政江②③崎出恒夫④川上正己
- ▽3月例会(10日) 審査互選
- ①崎出恒夫②③澤岡政江②畑忠幸③川上正己

余市 支部長 二戸弘利

- ▽12月例会(15日) 審査互選
- ①④⑦二戸弘利①③④⑤石岡誠三②③⑤塩野謙造⑥後藤芳江⑦谷橋誠子
- ▽1月例会(12日) 審査互選
- ①④⑤⑥石岡誠三②③塩野謙造⑥⑦二戸弘利⑦⑧青木延広⑧後藤芳江
- ▽2月例会(2日) 審査互選
- ①④⑤石岡誠三②④⑤青木延広③④後藤芳江⑤塩野謙造

恵庭 支部長 西澤 實

- ▽12月例会(10日) 審査互選
- ①中村忠司・菅原恵子③西澤實・吉村剛⑤神能俊行⑥佐野ミヨ・吉村登美子・田中康夫⑨加藤憲秋・五東建夫・村井正人
- ▽2月例会(11日) 審査互選
- ①神能俊行「冬の天使」②中村忠司③中岡正美・佐野ミヨ⑤西澤實⑥吉村登美子⑦坂田一紀・吉村剛・五東建夫・加藤憲秋



2月例会 1位 「冬の天使」カラー 神能俊行

旭川 支部長 白鳥敏昭

- ▽3月例会(11日) 審査互選
- ①吉村剛②西澤實③佐野ミヨ・五東建夫⑤中岡正美・田中康夫⑦加藤憲秋・菅原恵子・吉村登美子
- ▽1月例会(17日) 田村健太郎(審査員選考)
- (特選)①白鳥敏昭②山本義則③小山満④佐藤繁雅⑤森田正義(入選) 浦島寛・添田裕子・山崎巖・吉田清治郎・細川貞子ほか
- ▽2月例会(14日) 福田光男(審査員選考)
- (特選)①白鳥敏昭②吉田祥子③④小山満⑤細川貞子(入選) 山本義則・森田正義・浦島寛・宮崎哲夫・池永靖子・佐藤繁雅ほか

岩見沢 支部長 山崎正義

- ▽1月例会(審査互選)
- ①岩井郁美②田中克彦③松本久子④木村克己⑤中川昌子
- ▽2月例会(審査互選)
- ①友広茂雄②中川昌子③岩井郁美④岩井人志⑤伊藤博章・松本久子・鈴木佳夫
- ▽3月例会(審査互選)
- ①中川昌子②輪島礼子③伊藤博章・木村克己⑤袋田祥健

第66回写真道展スケジュール

2019

■第66回写真道展作品展

5月16日(木)～5月21日(火)
道新ぎやらりー、DOU-BOX

■2019年度支部長会議

5月19日(日)午前9時30分
北海道新聞社 A会議室

■第66回写真道展表彰式

5月19日(日)午後1時30分
北海道新聞社 特別会議室

■2019年度「審査員・会友作品展」

5月23日(木)～5月28日(火)
道新ぎやらりー

第66回写真道展巡回展日程

岩見沢市民会館	5月31日～6月2日	岩見沢市9条西4丁目1-1
室蘭市民美術館	6月5日～6月9日	室蘭市幸町6-23
名寄市民文化センター	6月12日～6月20日	名寄市西13条南4丁目2
羽幌町立中央公民館	6月24日～6月30日	羽幌町南6条2丁目16-1
別海町中央公民館	7月4日～7月7日	別海西本町52番地
釧路市生涯学習センター	7月17日～7月21日	釧路市幣舞町4-28
三笠市民会館	8月11日～8月13日	三笠市幸町13
蔵田夢内デザインギャラリー	8月23日～8月26日	旭川市宮下通11
苫小牧市文化交流センター	8月29日～9月1日	苫小牧市本町1-6-1
市立小樽美術館	9月11日～9月16日	小樽市色内1-9-5
北網圏北見文化センター	9月25日～9月29日	北見市公園町1
根室市総合文化会館	10月4日～10月9日	根室市曙町1-40
函館市芸術ホール	11月21日～11月24日	函館市五稜郭町37-8
網走市立美術館	11月27日～12月15日	網走市南6条西1丁目

編集後記

第66回写真道展に入賞入選された皆さん、おめでとうございます。写真もデジタル化へと進み、表現法も多彩になり、それぞれの個性が発揮された写真が求められています。皆様の益々の活躍を期待致します。(森)

▽2018年度賞
1席 中川昌子 2席 木村克己 3席 伊藤博章
4席 岩井郁美 5席 友広茂雄